

# 令和 5年度予算見積調書

課室名: 畜産安全課  
 担当名: 家畜衛生担当  
 内線: 4174

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P36	特定家畜伝染病防疫体制強化事業			一般会計	農林水産業費	畜産業費	家畜保健衛生費	家畜伝染病予防対策費		
事業期間	令和 3年度～ 令和 7年度	根拠法令	家畜伝染病予防法		針路	02	県民の暮らしの安心確保		SDGsゴール 2	
					分野施策	0204	食の安全・安心の確保		SDGsターゲット 2-3, 2-4	
1 事業概要 防疫体制を強化し、アフリカ豚熱や口蹄疫等の特定家畜伝染病の発生防止と発生時の対応力の強化を図る。  ア 防疫体制強化情報収集事業 5,440千円 イ 疾病発生時初動対応費 23,875千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 防疫体制強化情報収集事業 5,440千円 家畜衛生情報共有システムの適切な維持管理、情報更新 イ 疾病発生初動対応費用 23,875千円 疾病発生時に備えた初動対応費  (2) 事業計画 ア 防疫体制強化情報収集事業 家畜衛生情報共有システムによる県内全農家情報の管理 イ 疾病発生初動対応費用 8件  (3) 事業効果 ア 農家情報をクラウドシステム上に一元管理することで、各家畜保健衛生所と県庁間で常に最新情報の共有を可能とする。 イ 疾病発生時の迅速な防疫対応が可能となる。						
2 事業主体及び負担区分 ア (県10/10) イ (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)農業行政費 (細目)食品安全費 (細節)家畜保健衛生費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5人										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		諸収入								
決定額	29,315	800						28,515	459	
前年額	28,856							28,856		

## 事業内訳書

事業名	特定家畜伝染病防疫体制強化事業		
単位事業名	防疫体制強化情報収集事業	予算額	5,440千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	208	0	農場、関連施設の情報収集のための立入り
需用費	2,485	△694	農場立入り用防疫資材 情報共有用通信機器
役務費	1,907	309	情報共有用通信機器通信料
委託料	330	△968	家畜防疫マップシステム保守業務委託
負担金、補助及び交付金	510	0	フォークリフト技能講習料
合計	5,440	△1,353	

単位事業名	発生時防疫対応費	予算額	23,875千円
-------	----------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	800	800	他県への家畜防疫員派遣

単位事業名	発生時防疫対応費	予算額	23,875千円
-------	----------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	2,650	△7,098	殺処分用炭酸ガス、農場消毒用消石灰等
役務費	14,374	3,142	発生時初動費（資材運搬、埋却準備、消毒ポイント準備）
委託料	6,051	6,051	発生費初動費（作業員輸送準備）
合計	23,875	2,895	